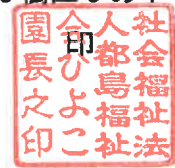


第3号様式（第10条関係）

令和 5年12月25日

事業実績報告書

施設名 社会福祉法人都島福祉会 ひよこ園
住所 宮崎県都城市南鷹尾町18街区3の1号
代表者名 徳重 優子



1 施設の概要

こどもの数	未就学児			就学児	合計
	3歳以下	4歳	5歳以上		
	20				20

2 具体的な活動内容

事業内容	実施時期	実施場所	活動内容 (成果、対象者、人数、方法等わかりやすく記載)
リサイクル活動	通年	園内・家庭	ゴミを分別し、牛乳パックやお菓子の箱などの雑紙は、リサイクル回収に出し、ゴミの減量化を目指した。 家庭でもゴミの分別をお願いし、ペットボトルなど資源ごみを園で回収した。
野菜作り	夏	園内	プランターで、ミニトマトやきゅうりを栽培。水やりをし、お世話をしながら、野菜の成長する様子を観察。子どもたちが自分で収穫し食べる事ができた。自然の恵みや食べる事の喜びを感じることができた。
野菜収穫	秋	園隣の畑	計画していたさつま芋の生育が悪く収穫することが出来なかった。食べ物の大切さを学ぶことができた。芋づるを回収し、クリスマスのリース作りに使った。
製作	通年	園内・公園	牛乳パックなどの廃材や、園庭や公園で拾っ

手作り遊具	通園	園内	<p>た落ち葉や木の枝などを利用して製作を楽しんだ。</p> <p>廃材で作った遊具で遊び、物を大切にすることを学んだ。</p>
エコバッグ作成・配布	5月	園内・家庭	<p>ファミリーデーに手作りのエコバッグを作成した。家庭でエコバッグを使ってもらい、エコ活動に取り組んでもらえるよう促した。</p>
マルシェ	9月	園内	<p>マルシェの開催時に、木育コーナーを設置。木のおもちゃに触れ合い、楽しんでもらうことができた。</p> <p>手作りのガチャガチャを作り、おもちゃのリサイクル品を景品にし、喜んでもらった。</p>
園だよりの発行・ホームページの公開	通年	家庭	<p>保護者に子どもたちの取組状況を家庭へお知らせする。また、ゴミ分別やリサイクルなど、協力をお願いする。</p>

3 エコ宣言

- 物を大切に使います。
- 不要になっても、また利用できるものは活用します。
- 自然の恵みに感謝します。

4 活動を終えて

<p>指導者の感想</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小さい子どもたちにできること、一緒に取り組めることを考え、まず自分達が率先してエコ活動に取り組んだ。 ・家庭にも呼びかけ、親子で取り組んでもらえるよう促した。 ・野菜は、子どもたちが成長をよく見ることができる場所に植え、一緒に水やりをし、育て、子どもが自分で収穫して食べるようにした。 「何の野菜ができるかな?」「赤くなったね。」「トゲトゲしているね。」声掛けをして、子どもと一緒に野菜の成長を見守った。 ・廃材を利用して遊具を作ったり、子どもたちと製作をしたり、不要になったものも再度活用することができた。
<p>こどもの声</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「それな～に?」「なにをするの?」回収した牛乳パックに興味をもつ。 ・「おおきな～れ!」「おいしくな～れ!」畑やプランターの植物が気になり、声をかける。 ・収穫したきゅうりやトマトを食べて「おいしいねえ」。自分で収穫した野菜を保護者に見せ、嬉しそうに報告する。 ・廃材を使った製作を室内に飾ると、「これぼくの。」と嬉しそうに教えてくる。
<p>評価すべき事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが実際に野菜の成長を観察し、収穫しておいしく頂く事ができた。 ・不要になった廃材での製作や、遊具作りをしたことで、「まだ使える。」「何か作れるかも。」子どもも、職員も、エコの意識が高まった。 ・エコについて考え、小さなことでもエコ活動になると分かり、出来ることから取り組んだ。
<p>今後の課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・こども達と取り組んでいる事を保護者や地域の方に、もっと発信していきたい。 ・「物を大切に作る」を、小さい子どもたちに分かりやすく伝えていく努力をしていきたい。 ・木のおもちゃや自然に触れる機会をもっと増やしていきたい。 ・SDGsやエコ活動について学び、また違う取り組みにも挑戦していきたい。

* 補足資料（写真等）があれば添付してください。

●室内環境



古着で作ったガーランド。



段ボールと牛乳パックで作った
ステンドグラス風のパーテーション。

●ファミリーデー



エコバックを製作。

●野菜や花の栽培



トマトやキュウリを栽培、
収穫しました。

●色水遊び



花びらを使って色水遊び。

●自然との触れ合い



虫や生き物を見つけ観察したり、触ったり、四季折々の自然との触れ合いを楽しみました。

●製作



さつまいもの芋蔓と松ぼっくりで作ったクリスマスリース。

●ぴよぴよマルシェ（子育て支援・地域との交流を兼ねて、園でマルシェを開催。）



木育コーナー、木のおもちゃを楽しみました。



リサイクルガチャガチャ。段ボールで作った手作りのガチャガチャで、景品は持ち寄った中古のおもちゃにしました。

●廃材を使った遊具



電線ドラムに色を塗り遊具にしました。手押し車のように転がしたり、ままごとの机にしたりして遊びます。

令和6年1月4日

事業実績報告書

施設名 社会福祉法人 すこやか福祉会
延岡子育て支援センターおやこの森
住 所 宮崎県延岡市山月町1丁目4743番地
代表者名 理事長 木本 宗雄



1 施設の概要

こどもの数	未就学児			就学児	合 計
	3歳以下	4歳	5歳以上		
	15	2	3	5	25

2 具体的な活動内容

事業内容	実施時期	実施場所	活 動 内 容 (成果、対象者、人数、方法等わかりやすく記載)
環境保全アドバイザー活用①	8月	施設内	・自然と環境を考えて「虫とあそぼう」虫取り体験 すべての利用者対象40名参加。 裏山で虫を採集し、虫の名前や特性、虫の扱い方、網の使い方についても学んだ。
環境保全アドバイザー活用②	8月	施設内	・自然と環境を考えて「虫とあそぼう」標本作り教室 親子25名参加。チョウの展翅やコガネムシ等の展足に挑戦して標本を作成した。
リサイクル活動	10月	施設内	・ダンボールハウスの製作 絵具で色塗りをしたり絵を描いたり飾りつけをしてハロウィン用の大きなダンボールハウスを作った。
	12月	施設内	・トイレトペーパーの芯や不要になった紙や空き箱、トレー等を使ってクリスマスツリー、サンタ、トナカイ等を作った。
清掃活動	12月	施設周辺	・就学児を中心に施設周辺の除草、裏山のごみ拾いをした。
ペットボトルキャップ回収	通年	施設内	・ペットボトルキャップを集めて、ワクチン支援活動に参加する。
節水、節電	通年	施設内	・水の出っぱなしはしないように、必要のない電気は消すよう心がけた。

3 エコ宣言

- 自然や生き物を大切にします
- ごみの分別やリサイクルをして、ものを大事に使います
- 節電、節水を心がけます

4 活動を終えて

指導者の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・ 普段は興味を持たない子ども達も、それぞれの活動において楽しそうにしていた姿を見て、指導者が丁寧に楽しく活動を伝え、一緒に取り組むことの大切さを改めて学んだ。 ・ ごみ拾いにおいては、なんで拾うの?ということと一緒に考えながら取り組んだので、意欲や楽しさの高まりに繋がった。 ・ エコ活動は、自然と通常の活動の中に取り入れて行うことができ、日常の中で取り組むことができるものだと感じた。
こどもの声	<ul style="list-style-type: none"> ・ 普段の遊びの中でもごみや危険物等を見つけると「見つけたよ」と拾って持ってきてくれるようになった。 ・ ダンボールや空き箱を捨てずに持ってきたり、見つけたりして、「これ使っている?」「〇〇作っている?」と聞いてくるようになり、更に自ら製作を楽しむようになった。 ・ 外で遊んでいる時に虫を見つけて、優しい声かけをしたり植物を大事にしたりする姿も見られた。
評価すべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 虫とあそぼうでは虫の魅力や自然環境や命の大切さを知る機会となった。 ・ 廃材でどんな物を作ろうか、自分で想像し考え工夫して作っていた。 ・ 子ども達が、自ら進んで山のごみを見つけて環境を大切にするようになった。 ・ 簡単なリサイクルからでも自分たちができることがあると感じ、進んでエコ活動に取り組むようになった。
今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ エコ活動は継続し、幼児期から関心を高めてもらうために、伝え方や環境構成の工夫もしていきたい。 ・ 家庭でも取り組んでもらえるよう、保護者にも伝えていきたい。 ・ 地域でのエコ活動として、地域の清掃活動も行っていきたい。

* 補足資料（写真等）があれば添付してください。

宮崎県こどもエコチャレンジ推進事業実績報告書

虫とあそぼう「虫取り体験」



虫とあそぼう「標本作り教室」



清掃活動（除草・ごみ拾い）



リサイクル活動（ハロウィンダンボールハウス製作・クリスマス製作）



令和 5年 12月 29日

事業実績報告書

施設名 社会福祉法人森と風の郷 四季の森こども園
東郷小学校児童クラブ
住 所 宮崎県日南市大字東弁分甲 871-1
代表者名 河野 暁穂



1 施設の概要

こどもの数	未就学児			就学児	合計
	3歳以下	4歳	5歳以上	60	60

2 具体的な活動内容

事業内容	実施時期	実施場所	活動内容 (成果、対象者、人数、方法等わかりやすく記載)
リサイクル活動	通年	児童クラブ内	児童クラブや家庭で出た、プラスチックやお菓子の箱等の廃材を捨てずに集め、常に子供たちが工作で使えるようにしている。
環境活動 (野菜作り)	通年	児童クラブ内	児童クラブ敷地内にある、畑にて子供たちと共に季節の野菜作りを行い、野菜の成長を日々感じ、野菜作りの大変さや収穫の喜びを身をもって知ることができた。採れたての野菜を調理して味わうことも行った。
木育活動	8月	児童クラブ内	木育活動の一環で、箸づくりを行った。自分の使いやすい長さに木を切り、カンナを使って木を削り何日かかけて箸を作った。自分の箸を作ったことで木への興味、そして、ものを大切に使うことを学ぶことができた。
環境活動 (リース作り)	11月 12月	児童クラブ内	畑で採れた、サツマイモの蔓を捨てずに取って置き、クリスマスリース作りを行った。今年初めて行ったが、子どもたちは上手にリースを編んでいた。12月には素敵なリースが完成した。

3 エコ宣言

- 節電、節水を心がけます
- 自然を大切にします
- ものを最後まで大事に使います

4 活動を終えて

<p>指導者の感想</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大人たちが言って活動を行うよりも、子どもたちが自ら考えて活動することが多かった。 ・自然とエコが身についていたので、この活動を継続していきたいと思った。
<p>こどもの声</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちで植えた野菜に水やりを行い、草むしりも自ら行うことが増えた。収穫の喜びを知り、自然の恵みを大切にする気持ちを深めることができた。 ・普段から、トイレの電気は使ったら必ず消す、水を出しすぎている子に対して、「水がもったいないよ！」など声掛けをすることが多くみられた。
<p>評価すべき事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・エコ活動を強制することもなく、子どもたちが自然と行うことができた。 ・子どもたちが、楽しんで今回の活動を行うことが出来たのは大きい。 ・活動の様子を保護者さんに、お便りとして配布して見てもらえた。
<p>今後の課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・児童クラブ内だけでなく外部にも活動を広げていきたい。クラブ外学習ができなかったので、来年は森林体験や施設見学等の活動を行う。 ・折り紙など、紙を大切に使うことが出来ない子どもが多いので、節紙を行っていく。木育活動と繋げていけるとなお良い。

* 補足資料（写真等）があれば添付してください。

環境活動（花・野菜植え/収穫/調理）



木育活動（箸づくり）



リサイクル活動【廃材で工作（段ボールアート）】



環境活動（サツマイモの収穫）



環境活動（サツマイモの蔓でリース作り）



令和 5年 12月 30日

事業実績報告書

施設名 学校法人清涼学園 認定こども園清涼幼稚園
 住 所 宮崎県都城市庄内町12396
 代表者 大河内 隆之



1 施設の概要

こどもの数	未就学児			就学児	合計
	3歳以下	4歳	5歳以上	161 清涼	161
	83	31	47		

2 具体的な活動内容

事業内容	実施時期	実施場所	活 動 内 容 (成果、対象者、人数、方法等わかりやすく記載)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 廃材遊び ・ 牛乳パック工作 		園内	<ul style="list-style-type: none"> ・ 給食の牛乳パックや卵のパック、新聞紙、色紙の切れ端、ストローを集め工作遊びを行った捨てるのではなく様々なあそびができることを知る
<ul style="list-style-type: none"> ・ 春のお花を見つけよう ・ 蝶を育てよう 	春(4~5月)	園の畑 園内	<ul style="list-style-type: none"> ・ 給食ででた牛乳パックでカゴを作り、春に咲く花(蓮華草)を観察し季節を楽しむ ・ 畑の蓮華草観察の際に蝶の幼虫を園児が捕獲したので図鑑で調べ、成虫になるまで育てた。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 野菜の苗を植える ・ ジョウロ作り 		園の畑、園 園	<ul style="list-style-type: none"> ・ 夏野菜や秋に収穫するサツマイモの苗を植え、季節の野菜を学び育て方を学ぶ ・ 野菜の苗に水を上げるために500ミリの空きペットボトルを工作し、マイジョウロを作った。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 梅を収穫し、梅干しと梅シロップを作る 	夏(6~9月)	園内	<ul style="list-style-type: none"> ・ 園に植えている梅の木から梅をちぎり梅干しと梅シロップを作る

<ul style="list-style-type: none"> ・ペットボトルジョウロで水遊び ・野菜の収穫 		園庭	<ul style="list-style-type: none"> ・春に作ったジョウロが水遊びのおもちゃにできると園児が発見し遊んだ。
<ul style="list-style-type: none"> ・夏野菜でピザ作り ・野菜スタンプ 		園の畑、園	<ul style="list-style-type: none"> ・春に植えたゴーヤ、ミニトマト、きゅうり、茄子、オクラを収穫し、どうやって取ればいいのか、どのように野菜が成っているのかを学ぶ ・1泊2日お泊まり保育の夕ご飯でピザ作りの際に収穫した野菜をトッピングしピザ窯で焼く。お皿は牛乳パックを使った。 ・大きくなりすぎて食用に向かない野菜を使い野菜スタンプを作った。 スタンプすることで野菜の断面図や形を知った。
<ul style="list-style-type: none"> ・廃材フォトカレンダー作り ・芋掘り ・びわを収穫 	秋(9～11月)	園	<ul style="list-style-type: none"> ・市の方から選挙掲示板を頂き、それを加工し、敬老の日にプレゼントするフォトカレンダーを作った。
<ul style="list-style-type: none"> ・腐葉土作り ・落ち葉や木のみで工作 	(11～12月)	園の畑	<ul style="list-style-type: none"> ・春に植えたサツマイモを収穫し、土の中で育つ野菜に触れる。
		園	<ul style="list-style-type: none"> 園庭になっているびわをどうすれば採れるかを考えて竿だけを使い採った
		園	<ul style="list-style-type: none"> ・園庭の落ち葉(クヌギ)を集め腐葉土を作り落ち葉が花や野菜の栽培に活用できることを学んだ。
		園	<ul style="list-style-type: none"> ・園庭に落ちているドングリや松ボッコリ、落ち葉を使い工作遊びをした。

3 エコ宣言

- 捨てるはずのゴミを用いどんな物でも活用できることを学びます
- 自然の循環に私たちが生かされていることを学びます
- 季節を楽しみ、自然を大事にする気持ちを持ちます

4 活動を終えて

<p>指導者の感想</p>	<p>日常の活動から生き物の命の大切さや生活の中ででたゴミをただゴミとして捨てるのではなく遊びに使えるんだという発想に園児たちが学んでいく事ができたのが良かった。</p> <p>野菜の栽培を通して、うまく栽培できなかった野菜などもあったが逆にその出来事を通して水が汚かったり、土に栄養が無かったり、日光がちやんと当たっていないと育たないということを園児たちが知るきっかけになったのは良かった。</p>
<p>こどもの声</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「おっきい野菜ができたよ」 ・「幼虫を蝶ちょに育てられたよ」 ・「水がすくなかったかな？、土に栄養がないのかな？」 (野菜作りの失敗の時の言葉) ・「自分で作ったから梅干しおいしいね」
<p>評価すべき事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・野菜作りの失敗を通して園児たちがどうすれば育つのかということを考えてくれたのは良かった。 ・今年から落ち葉で腐葉土作りを始めたが園児たちが興味津々で取り組んでいた。 ・蝶の飼育を通して生き物の命の大切さ、逃してあげることによって来年またその蝶の子供が遊びに来てくれるかもねと保育者と会話をしていた。
<p>今後の課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・遠足で宮崎科学技術館に行きリサイクルや自然環境、エコの大切さを学んだが、事前学習をもっとやっていたら良かった。 ・ゴミの分別や廃材の遊びなどをより保護者に発信していく事が必要だなと感じた。 ・どのように私たちの生活にリサイクルされたものがあるのかを遊びながら探していきたい。

* 補足資料（写真等）があれば添付してください。

春(4~5月)

・春のお花を見つけよう



・野菜の苗植え



・ペットボトルジョウロ作り



・ツマグロヒョウモンの幼虫を育てる



夏(6~9月)

・梅収穫



・梅干し、梅シロップ作り



・夏野菜の収穫



・収穫した夏野菜を使ってピザ焼き



冬 (11月~12月)

・落ち葉で腐葉土作り



・落ち葉で腐葉土作り



・園庭の落ち葉、松ぼっくりで工作



通年

・牛乳パック、廃棄ストロー工作



・牛乳パック、古紙工作



第3号様式（第10条関係）

令和6年1月5日

事業実績報告書

施設名 社会福祉法人 木花福祉会 加江田保育園

住所 宮崎市大字加江田4462-1

代表者名 児玉 のぞみ



1 施設の概要

こどもの数	未就学児			就学児	合計
	3歳以下	4歳	5歳以上		
	46	12	13		

2 具体的な活動内容

事業内容	実施時期	実施場所	活動内容 (成果、対象者、人数、方法等わかりやすく記載)
節電・節水	通年	園内	・使用していない部屋の電気は消す・水を出したままにしない等、日頃から声かけをしている。水道を閉め忘れていると子ども同士で声をかけ合う姿が見られた。
洗濯物は外に干す	通年	園内	・洗濯物は、乾燥機に頼らずに晴れている日は外に干し、自然の力で乾かすようにしている。
食べ物を残さない	通年	園内	・給食時になるべく残菜を出さないように心がける。配膳する際は、食べ切れる量を調節して提供する。子ども達は、自分から減らして欲しいと保育士に伝えにくくもある。 ・調理途中で出る野菜の皮（玉ねぎや人参の皮、卵の殻など）を乾燥させて、畑の肥料にする。食べ物の大切さを伝え、無駄なく食べられるようにする。
水遊び	7、8月	園内	・水遊びの際、不要になったペットボトルに水を入れて遊ぶ。ペットボトルに穴を開けて水

空き箱を使った 製作活動	10月	園内	<p>を入れると、ジョウロのように水が流れ出る様子を楽しむ子どもの姿があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全園児を対象に呼びかけを行い、家庭にあるお菓子の空箱やペットボトルのキャップをリサイクル BOX に入れてもらい回収する。年長児・年中児が主となり、空箱を切ったり、ボンドで接着したりと作業を進めた。完成した作品は地区の文化祭で展示したり、生活発表会での劇遊び用壁面に用いて披露する。完成した作品を見て、「自分達が食べたお菓子の箱が絵になるんだね」と会話を楽しむ姿が見られた。
生活発表会	11月	園内	<ul style="list-style-type: none"> ・生活発表会では、劇遊び用壁面を段ボールで作り使用する。衣装は過去に作った物をリメイクしたりして無駄のないように使う。使った衣装はきれいにし保管をすると共にいつでも使えるようにしている。
みの虫けん玉を 作ろう	11月	園内	<ul style="list-style-type: none"> ・年中、年長児を対象に、園周辺にある落ち葉を使い、みの虫けん玉を作る。落ち葉を見て色々な模様があることに気づき、完成したけん玉で楽しく遊んだ。
環境学習	11月	宮崎市自然休 養センター	<ul style="list-style-type: none"> ・年中、年長児を対象に環境学習を行う。「たちばな宮崎シェアリングの会」の方にご協力をいただく。自然を傷つけないというルールの下、自然のそのままを見て、音を聞いて、触れて様々な感覚を使ったゲームに参加した。 <p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「音いくつ」・・・音の違いを聞き分ける ・「カモフラージュ」・・・五感を使って自然の中に隠れている虫・草花などを探す。 ・「森の美術館」・・・自然の中にある花・草・枝・空など、自分が美しいと感じるものをフレームで囲い作品にする。完成したものはみんなに紹介した。

廃材を使った製作	12月	園内	<p>〈2、3歳児〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・牛乳パックで作ったサンタのブーツに画用紙を貼り、その上にシールを貼ったり、リボンをつけたりして飾り付けをしていく。 ・不要になった紙をねじってリース型にして、正月飾りを作る。椿の花や獅子舞等を使いデコレーションし完成させた。 <p>〈4、5歳児〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クリスマスツリーを作る。不要になった段ボールを丸型に切り取り、それに毛糸を巻きつけてクリスマスツリーの飾りを作った。
ゴミの分別	通年	園内	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスのゴミ箱に燃えるゴミ、燃えないゴミのイラスト貼り、子ども達に分かりやすく示し、分別の意識づけをしていく。「これはどっち？」と子ども達自らが考えて捨てていた。
清掃活動	12月	園周辺	<ul style="list-style-type: none"> ・園周辺の清掃活動を行う。自分達が住む地域をきれいにしないといけない、ゴミを捨ててはいけないことに気づけた。

3 エコ宣言

- 身の回りの物を大切に使う。
- 再利用可能な物を見つけ、リサイクルしよう。
- 自然をきれいに使おう。

4 活動を終えて

指導者の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・次の世代を担う子どもを育てる立場として、「自分達には何ができるのか」を子ども達と一緒に考え、取り組むことができた。 ・子ども達が楽しくエコ活動に参加してくれた。楽しく取り組み、環境を大切にしていこうということを幼児期からの環境教育で伝えていくことの大切さを改めて感じた。 ・エコ活動は難しいものと思っていたが、小さなことから始めることで、環境を守ることに繋がることを感じた。 ・一つ一つの活動を丁寧に説明し、エコに繋がっていることを伝えることが大切だと感じた。
--------	--

こどもの声	<ul style="list-style-type: none"> ・周りにゴミが落ちていたら、自ら拾い、分別して捨てていた。 ・水をだしたままにしている友達に気づき、声をかけることができていた。 ・環境教室の後では、「自分達の住んでいる地域には、自然が沢山あることに気づけた。 ・廃材を使った製作では、段ボールや牛乳パックでこんな物ができるんだねと気づけた。
評価すべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的にエコに関する活動を行うことで、日頃から意識するようになった。 ・廃材を使い、子ども達が工夫して製作に取り組むことができていた。 ・エコ活動を楽しいものと捉えることができています。 ・ゴミはきちんとゴミ箱に分別して捨てることができています。 ・住んでいる地域には自然が沢山あることに気づけた。
今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・エコ活動が当たり前となるように、これからも活動を継続していく。 ・壁新聞を用いて、保護者や地域の方にも活動を共有し、エコに関する働きかけをしていく。 ・普段から節電、節水に取り組み、資源を大切にするようにする。 ・絵本や紙芝居などを使って、分かりやすく子ども達に伝えていく。

* 補足資料（写真等）があれば添付してください。

ペットボトルを使った 水遊びの様子



ジョウロみたいに水
がでて楽しいな♪

空き箱を使った製作活動



家から持ってきた
ものをお母さんと
一緒にリサイクル
BOXに入れたよ！





色ごとに区別して分けています。



完成〜!

環境学習



宮崎シェアリングの会の方のお話を真剣に聞いています。私たちの周りには、自然がいっぱいあるんだね!

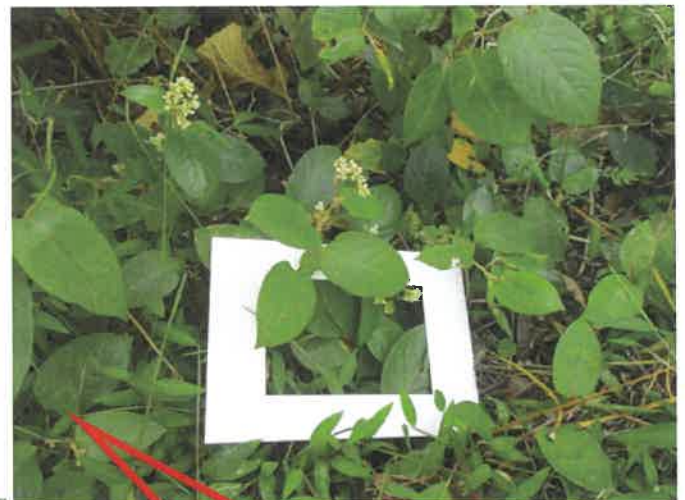
いくつかの音が聞こえるかな？



「音いくつ？」



「カモフラージュ」
何がかくれているの
かな？



自分だけの美術館がで
きたね！！



ゴミの分別、清掃活動

これは、燃やせるゴミかな？燃やせない
ごみかな？皆で考えてみよう♪



イラストを貼って、皆で意識して分別してごみを捨てるようにしました。



園周辺の散歩に出かけ、ごみ拾い
をしたよ。意外にもゴミが沢山落
ちていることにびっくりしたな。



拾ったごみは、燃えるごみかな？燃やせないごみかな？皆で考えながら、ごみ箱に捨てました。

廃材を使った製作遊び

2. 3歳児

サンタのブーツ作り



牛乳パックでサンタのブーツを作ったよ♪



サンタさんのフーツにどんな飾りつけをしようかな？

椿の花や獅子舞はどこに貼ろうかな？

正月飾り作り



不要になった紙をねじってリース型にして、正月飾りにしたよ♪



4, 5歳児～みの虫けん玉作り～

落ち葉を見ながら、模様を描くのに真剣です！自分だけの特別なけん玉を作るぞ♪



落ち葉を見てみると、いろんな模様があるんだね！

作ったけん玉で皆で遊びました♪

4、5歳児～クリスマスツリー作り～

アレンジ推進事業実施要綱



段ボールに毛糸を巻いて、クリスマスツリーの飾りを作ったよ！皆真剣に作っています。

野菜の皮を乾かして使う

肥料作り

給食室で出た残飯を乾かしている所です。これを畑の肥料にします。

